



横浜市立富岡小学校

学校だより 3月号



学年の振り返りを大切に

～もうすぐ 進学 進級 です！～

校長 浅野 修一

北海道では記録的な大雪が降り、横浜も寒い日が続いていますが、予報では3月の声とともに春を感じる陽気になるとのこと、もうすぐそこまで春がやってきました。そしてもう一つ、私は職員室前にある一本の白梅で春の訪れを感じています。12月の学校だよりでお知らせした、朝日を全身に受けるという日課に加えて、最近はその白梅のつぼみを観察することを続けています。学校の周りでは紅白の梅の花が咲き始めていますが、職員室前の白梅はなかなか咲きません。いつ咲くかなあと心待ちにしていたところ、あと少しで開花というところまでつぼみが膨らんできました。この学校だよりが皆様のお手元に届く頃には、多くの白い花を咲かせていることと思います。今から楽しみです。



さて、令和3年度も残り1か月となりました。今年度もコロナに翻弄される1年間となりましたが、修学旅行や運動会などの学校行事を、日程や内容を変更しながらも何とか実施することができました。今月18日に予定されている卒業証書授与式も、感染対策を取りながら保護者の皆様のご参列のもと、執り行う方向で計画を進めています。コロナ禍のご時世ですが、行事など子ども達にとって今しか経験できないことは何とか実施できないかと全職員で話し合いながら進めてきました。無事に今年度の学校行事を実施することができたのも、皆様のご理解とご協力があったのことと思っています。心から感謝申し上げます。

子ども達も、進学、進級に向けて各学年もいよいよまとめの時期に入りました。特に6年生は卒業を控え、慌ただしく日々が過ぎていきます。残り少ない富岡小学校での時間を大切にしていってほしいと思っています。1～5年生も4月からの新学年に向けての心構えや準備を進めているところです。子ども達には、これから1か月という短い期間ではありますが、自分自身を振り返ってこの1年間で自分ができるようになったことや次の学年で取り組みたいことなどを見つけてほしいです。そして何より、今の学級での仲間との時を、思い出深く有意義なものにしてほしいと思っています。

最後になりましたが、分散登校や学級閉鎖などご心配をおかけしたにもかかわらず、今年度の本校教育活動に対し、皆様のご理解とご協力を賜りましたこと、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。令和4年度はコロナも終息に向かうことを祈りつつ、これまで通り子ども達のことを第一に考えながら一歩ずつ着実に教育活動を推進してまいりたいと存じます。引き続きご協力をいただきましたら幸いです。よろしく願い申し上げます。